

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	無期限	
運用方針	配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および米国の店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下「不動産投資信託証券」といいます。）
マザーファンドの運用方法	①主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録の不動産投資信託証券に投資し、ベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないます。 ※当該指数は、FTSE International Limitedが発表する配当金込みの米ドルベース指数から、当社が円ベースに換算した指数とします。	
	②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ. 米ドル建資産のポートフォリオの配当利回りが、市場平均以上となることをめざします。 ※市場平均とはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）の配当利回りを指すものとします。 ロ. ファンドメンタルズ分析を行ない、安定的な配当が見込める銘柄を選定します。 ハ. ポートフォリオの構築にあたっては、セクターおよび地域の配分を考慮します。 ③米ドル建資産の運用にあたっては、コーヘン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかるとして委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。 ※ベビーファンド「Aコース（為替ヘッジあり）」においては、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないます。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

# ダイワ・US-REIT・オープン （毎月決算型）

Aコース（為替ヘッジあり）  
Bコース（為替ヘッジなし）

## 運用報告書（全体版）

第165期（決算日）	2018年4月17日
第166期（決算日）	2018年5月17日
第167期（決算日）	2018年6月18日
第168期（決算日）	2018年7月17日
第169期（決算日）	2018年8月17日
第170期（決算日）	2018年9月18日

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・US-REIT・オープン（毎月決算型）」は、このたび、第170期の決算を行ないました。

ここに、第165期～第170期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3014>  
<3015>

Aコース（為替ヘッジあり）

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ヘッジ指数) (ベンチマーク)		投資信託証券 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 金 分 配	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
141期末(2016年4月18日)	8,739	60	1.8	24,611	2.5	95.4	3,077
142期末(2016年5月17日)	8,789	60	1.3	25,151	2.2	97.2	3,124
143期末(2016年6月17日)	8,744	60	0.2	25,307	0.6	93.8	4,665
144期末(2016年7月19日)	9,176	60	5.6	26,870	6.2	97.6	5,623
145期末(2016年8月17日)	9,036	60	△0.9	26,456	△1.5	95.7	7,393
146期末(2016年9月20日)	8,699	60	△3.1	25,632	△3.1	96.3	8,250
147期末(2016年10月17日)	8,358	60	△3.2	24,826	△3.1	98.3	8,931
148期末(2016年11月17日)	7,902	60	△4.7	23,719	△4.5	96.0	7,194
149期末(2016年12月19日)	8,121	60	3.5	24,651	3.9	97.1	8,297
150期末(2017年1月17日)	8,159	60	1.2	25,131	1.9	95.6	9,522
151期末(2017年2月17日)	8,171	60	0.9	25,404	1.1	96.9	10,178
152期末(2017年3月17日)	7,974	60	△1.7	24,948	△1.8	96.6	9,362
153期末(2017年4月17日)	8,103	60	2.4	25,757	3.2	94.6	9,584
154期末(2017年5月17日)	7,825	60	△2.7	24,693	△4.1	95.8	8,870
155期末(2017年6月19日)	8,061	60	3.8	25,877	4.8	96.3	8,878
156期末(2017年7月18日)	7,901	60	△1.2	25,727	△0.6	94.0	8,445
157期末(2017年8月17日)	7,845	60	0.1	25,612	△0.4	96.1	8,257
158期末(2017年9月19日)	7,818	60	0.4	26,000	1.5	97.8	7,993
159期末(2017年10月17日)	7,773	60	0.2	26,098	0.4	97.1	7,822
160期末(2017年11月17日)	7,805	60	1.2	26,282	0.7	95.0	7,222
161期末(2017年12月18日)	7,735	60	△0.1	26,286	0.0	95.7	6,774
162期末(2018年1月17日)	7,219	60	△5.9	24,653	△6.2	95.0	6,222
163期末(2018年2月19日)	6,907	60	△3.5	23,532	△4.5	93.2	5,724
164期末(2018年3月19日)	6,964	60	1.7	23,853	1.4	95.4	5,661
165期末(2018年4月17日)	6,805	60	△1.4	23,615	△1.0	95.3	5,377
166期末(2018年5月17日)	6,819	60	1.1	23,974	1.5	97.8	5,297
167期末(2018年6月18日)	7,020	60	3.8	25,164	5.0	96.7	5,302
168期末(2018年7月17日)	7,186	60	3.2	26,060	3.6	97.2	5,368
169期末(2018年8月17日)	7,261	60	1.9	26,600	2.1	95.2	5,268
170期末(2018年9月18日)	7,214	60	0.2	26,555	△0.2	95.6	5,155

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数）は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）のパフォーマンスから、ヘッジコストを日々ベースで差し引き、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ヘッジコストの算出にあたっては米ドルと日本円のLIBOR1カ月金利の金利差を採用しております。

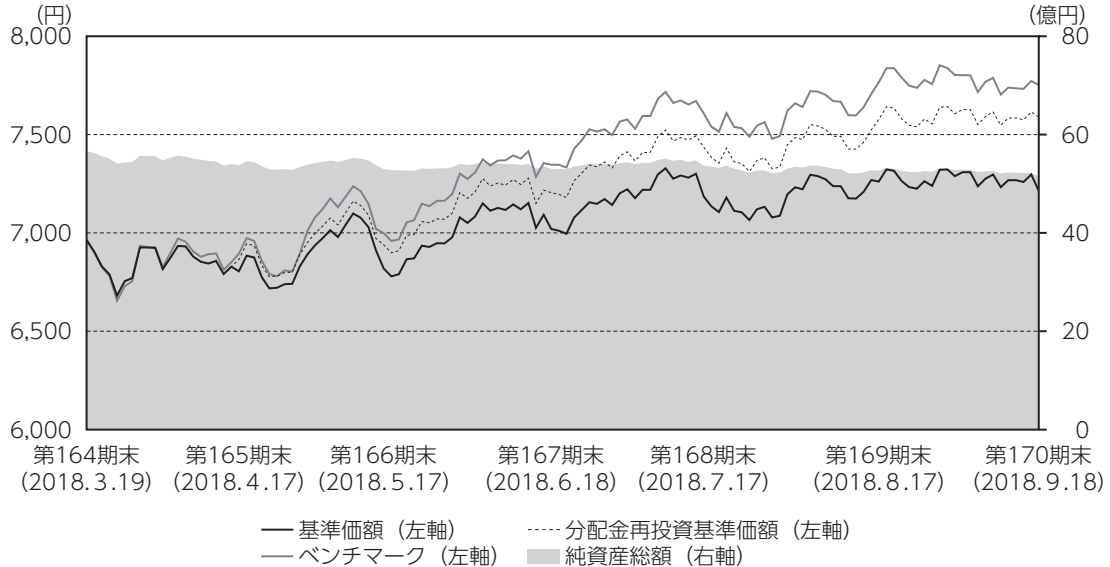
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



（注）ベンチマークは、第164期末の基準価額をもとに指数化したものです。

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。
- \* ベンチマークはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数）です。

#### ■ 基準価額・騰落率

第165期首：6,964円  
 第170期末：7,214円（既払分配金360円）  
 騰落率：9.0%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

米国リート市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・US-REIT・オープン（毎月決算型）Aコース（為替ヘッジあり）

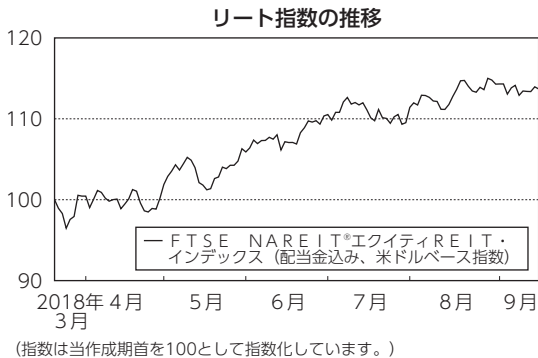
	年 月 日	基 準 価 額		FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ヘッジ指数) (ベンチマーク)		投資信託証券 組 入 比 率
		円	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
第165期	(期首) 2018年3月19日	6,964	—	23,853	—	95.4
	3月末	6,926	△0.5	23,728	△0.5	94.9
	(期末) 2018年4月17日	6,865	△1.4	23,615	△1.0	95.3
第166期	(期首) 2018年4月17日	6,805	—	23,615	—	95.3
	4月末	6,830	0.4	23,620	0.0	96.4
	(期末) 2018年5月17日	6,879	1.1	23,974	1.5	97.8
第167期	(期首) 2018年5月17日	6,819	—	23,974	—	97.8
	5月末	7,079	3.8	25,011	4.3	94.8
	(期末) 2018年6月18日	7,080	3.8	25,164	5.0	96.7
第168期	(期首) 2018年6月18日	7,020	—	25,164	—	96.7
	6月末	7,202	2.6	25,917	3.0	96.0
	(期末) 2018年7月17日	7,246	3.2	26,060	3.6	97.2
第169期	(期首) 2018年7月17日	7,186	—	26,060	—	97.2
	7月末	7,087	△1.4	25,663	△1.5	94.7
	(期末) 2018年8月17日	7,321	1.9	26,600	2.1	95.2
第170期	(期首) 2018年8月17日	7,261	—	26,600	—	95.2
	8月末	7,289	0.4	26,728	0.5	95.3
	(期末) 2018年9月18日	7,274	0.2	26,555	△0.2	95.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2018.3.20~2018.9.18)

### ■米国リート市況



米国リート市況は上昇しました。

米国リート市況は、好調な米国経済や主要リートの業績見通しなどを背景に、堅調な相場展開となりました。

用途別では、長期金利の安定や需給改善を好感したヘルスケアセクターが堅調に推移しました。一方、今後の賃料成長見通しに対する警戒感が強まったオフィスセクターのパフォーマンスが相対的に低調でした。

## 前作成期間末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持するとともに、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

### ■ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C&S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

## ポートフォリオについて

(2018.3.20～2018.9.18)

### ■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持するとともに、円買い／米ドル売りのフルヘッジポジションを維持しました。

### ■ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

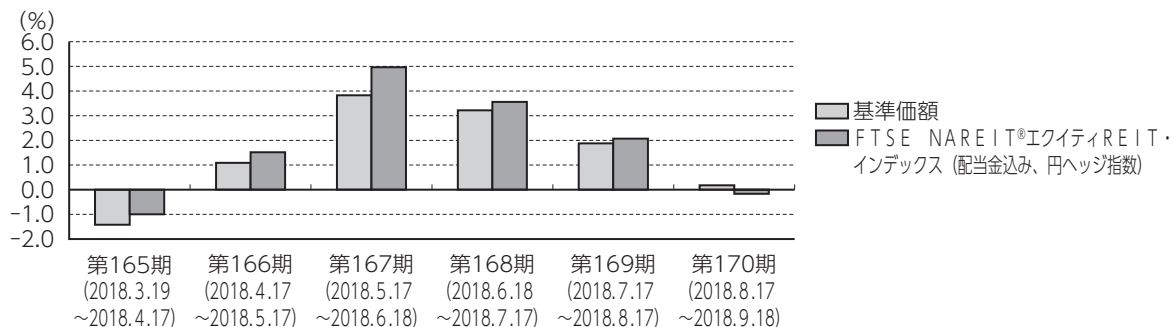
主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録のリートに投資し、ベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないました。また、外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。個別銘柄の入れ替えについては、C&Sが独自の評価方法によって割安と判断した銘柄を組み入れ、割高と判断した銘柄を売却しました。

## ベンチマークとの差異について

当作成期間のベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数））の騰落率は11.3%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は9.0%となりました。

業種比率では、ヘルスケアセクターのアンダーウエートがマイナス要因となった一方、データセンターセクターのオーバーウエートはプラス要因となりました。また、銘柄選択においては、オフィスとヘルスケアの両セクターがマイナス要因となった一方、ショッピングモールと特殊用途施設の両セクターはプラス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



## 分配金について

第165期から第170期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ60円といたしました。  
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。  
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第165期	第166期	第167期	第168期	第169期	第170期
	2018年3月20日 ～2018年4月17日	2018年4月18日 ～2018年5月17日	2018年5月18日 ～2018年6月18日	2018年6月19日 ～2018年7月17日	2018年7月18日 ～2018年8月17日	2018年8月18日 ～2018年9月18日
当期分配金（税込み）（円）	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率（％）	0.87	0.87	0.85	0.83	0.82	0.82
当期の収益（円）	19	10	18	27	14	7
当期の収益以外（円）	40	49	41	32	45	52
翌期繰越分配対象額（円）	2,831	2,782	2,740	2,707	2,662	2,609

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第165期	第166期	第167期	第168期	第169期	第170期
(a) 経費控除後の配当等収益	19.39円	10.48円	18.06円	27.18円	14.87円	7.19円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,872.13	2,831.58	2,782.12	2,740.36	2,707.63	2,662.56
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,891.53	2,842.06	2,800.18	2,767.54	2,722.51	2,669.76
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,831.53	2,782.06	2,740.18	2,707.54	2,662.51	2,609.76

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持するとともに、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

### ■ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第165期～第170期 (2018.3.20～2018.9.18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	58円	0.822%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,068円です。
（投 信 会 社）	(27)	(0.384)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(27)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(4)	(0.054)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	3	0.037	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投 資 信 託 証 券）	(3)	(0.037)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投 資 信 託 証 券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	3	0.038	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(2)	(0.028)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	63	0.897	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。



■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年3月20日から2018年9月18日まで)

決算期	第165期～第170期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	-	-	441,403	1,262,500

(注) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第164期末		第170期末	
	□数	千円	□数	千円
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	2,087,008	1,645,604	5,137,741	5,137,741

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期間（第165期～第170期）中における利害関係人との取引はありません。

■投資信託財産の構成

2018年9月18日現在

項目	第170期末	
	評価額	比率
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	5,137,741	97.7%
コール・ローン等、その他	118,327	2.3%
投資信託財産総額	5,256,069	100.0%

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝111.83円です。

(注3) ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンドにおいて、第170期末における外貨建純資産（589,135,956千円）の投資信託財産総額（594,598,525千円）に対する比率は、99.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年4月17日)、(2018年5月17日)、(2018年6月18日)、(2018年7月17日)、(2018年8月17日)、(2018年9月18日)現在

項目	第165期末	第166期末	第167期末	第168期末	第169期末	第170期末
<b>(A) 資産</b>	<b>10,578,848,005円</b>	<b>10,589,620,140円</b>	<b>10,536,769,508円</b>	<b>10,759,523,205円</b>	<b>10,426,890,671円</b>	<b>10,296,767,988円</b>
コール・ローン等	92,667,134	91,061,829	76,287,160	87,702,688	80,093,904	38,327,716
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド(評価額)	5,334,166,381	5,337,236,121	5,313,403,038	5,401,997,467	5,239,783,681	5,137,741,662
未収入金	5,152,014,490	5,161,322,190	5,147,079,310	5,269,823,050	5,107,013,086	5,120,698,610
<b>(B) 負債</b>	<b>5,201,597,659</b>	<b>5,291,813,352</b>	<b>5,234,470,146</b>	<b>5,390,595,856</b>	<b>5,158,732,266</b>	<b>5,141,758,372</b>
未払金	5,142,128,680	5,222,040,370	5,175,039,030	5,308,559,450	5,101,887,000	5,054,574,000
未払収益分配金	47,414,835	46,612,326	45,317,892	44,829,629	43,532,480	42,873,039
未払解約金	4,844,193	15,819,965	6,342,926	30,029,577	5,800,620	36,601,118
未払信託報酬	7,186,136	7,292,551	7,695,815	7,069,286	7,391,419	7,564,827
その他未払費用	23,815	48,140	74,483	107,914	120,747	145,388
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>5,377,250,346</b>	<b>5,297,806,788</b>	<b>5,302,299,362</b>	<b>5,368,927,349</b>	<b>5,268,158,405</b>	<b>5,155,009,616</b>
元本	7,902,472,586	7,768,721,041	7,552,982,038	7,471,604,843	7,255,413,432	7,145,506,584
次期繰越損益金	△ 2,525,222,240	△ 2,470,914,253	△ 2,250,682,676	△ 2,102,677,494	△ 1,987,255,027	△ 1,990,496,968
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>7,902,472,586□</b>	<b>7,768,721,041□</b>	<b>7,552,982,038□</b>	<b>7,471,604,843□</b>	<b>7,255,413,432□</b>	<b>7,145,506,584□</b>
1万口当り基準価額(C/D)	6,805円	6,819円	7,020円	7,186円	7,261円	7,214円

\* 第164期末における元本額は8,129,065,214円、当作成期間（第165期～第170期）中における追加設定元本額は466,695,473円、同解約元本額は1,450,254,103円です。

\* 第170期末の計算口数当りの純資産額は7,214円です。

\* 第170期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,990,496,968円です。

ダイワ・US－REIT・オープン（毎月決算型）Aコース（為替ヘッジあり）

■損益の状況

第165期 自2018年3月20日 至2018年4月17日 第168期 自2018年6月19日 至2018年7月17日  
 第166期 自2018年4月18日 至2018年5月17日 第169期 自2018年7月18日 至2018年8月17日  
 第167期 自2018年5月18日 至2018年6月18日 第170期 自2018年8月18日 至2018年9月18日

項 目	第 165 期	第 166 期	第 167 期	第 168 期	第 169 期	第 170 期
(A) 配当等収益	△ 6,946円	△ 5,219円	△ 5,410円	△ 4,317円	△ 6,260円	△ 4,126円
受取利息	146	43	62	44	115	55
支払利息	△ 7,092	△ 5,262	△ 5,472	△ 4,361	△ 6,375	△ 4,181
(B) 有価証券売買損益	△ 71,192,375	65,134,703	203,877,184	173,770,733	105,660,251	17,069,259
売買益	32,984,791	233,126,244	299,609,148	311,408,258	114,645,000	69,983,165
売買損	△ 104,177,166	△ 167,991,541	△ 95,731,964	△ 137,637,525	△ 8,984,749	△ 52,913,906
(C) 信託報酬等	△ 7,210,050	△ 7,317,296	△ 7,723,547	△ 7,105,163	△ 7,417,449	△ 7,589,806
(D) 当期繰越損益(A+B+C)	△ 78,409,371	57,812,188	196,148,227	166,661,253	98,236,542	9,475,327
(E) 前期繰越損益	△ 644,626,532	△ 718,643,783	△ 645,736,480	△ 451,854,733	△ 293,177,234	△ 200,575,302
(F) 追加信託差損益	△ 1,754,771,502	△ 1,763,470,332	△ 1,755,776,531	△ 1,772,654,385	△ 1,748,781,855	△ 1,756,523,954
(配当等相当額)	( 2,269,699,126)	( 2,199,776,734)	( 2,101,335,631)	( 2,047,490,838)	( 1,964,501,802)	( 1,902,537,874)
(売買損益相当額)	(△4,024,470,628)	(△3,963,247,066)	(△3,857,112,162)	(△3,820,145,223)	(△3,713,283,657)	(△3,659,061,828)
(G) 合計(D+E+F)	△ 2,477,807,405	△ 2,424,301,927	△ 2,205,364,784	△ 2,057,847,865	△ 1,943,722,547	△ 1,947,623,929
(H) 収益分配金	△ 47,414,835	△ 46,612,326	△ 45,317,892	△ 44,829,629	△ 43,532,480	△ 42,873,039
次期繰越損益(G+H)	△ 2,525,222,240	△ 2,470,914,253	△ 2,250,682,676	△ 2,102,677,494	△ 1,987,255,027	△ 1,990,496,968
追加信託差損益	△ 1,786,856,020	△ 1,801,940,439	△ 1,787,452,364	△ 1,797,173,280	△ 1,781,520,836	△ 1,794,255,046
(配当等相当額)	( 2,237,614,608)	( 2,161,306,627)	( 2,069,659,798)	( 2,022,971,943)	( 1,931,762,821)	( 1,864,806,782)
(売買損益相当額)	(△4,024,470,628)	(△3,963,247,066)	(△3,857,112,162)	(△3,820,145,223)	(△3,713,283,657)	(△3,659,061,828)
繰越損益	△ 738,366,220	△ 668,973,814	△ 463,230,312	△ 305,504,214	△ 205,734,191	△ 196,241,922

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：6,835,043円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 165 期	第 166 期	第 167 期	第 168 期	第 169 期	第 170 期
(a) 経費控除後の配当等収益	15,330,317円	8,142,219円	13,642,059円	20,310,734円	10,793,499円	5,141,947円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	2,269,699,126	2,199,776,734	2,101,335,631	2,047,490,838	1,964,501,802	1,902,537,874
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,285,029,443	2,207,918,953	2,114,977,690	2,067,801,572	1,975,295,301	1,907,679,821
(f) 分配金	47,414,835	46,612,326	45,317,892	44,829,629	43,532,480	42,873,039
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	2,237,614,608	2,161,306,627	2,069,659,798	2,022,971,943	1,931,762,821	1,864,806,782
(h) 受益権総口数	7,902,472,586口	7,768,721,041口	7,552,982,038口	7,471,604,843口	7,255,413,432口	7,145,506,584口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	第 165 期	第 166 期	第 167 期	第 168 期	第 169 期	第 170 期
1 万 口 当 り 分 配 金	60円	60円	60円	60円	60円	60円
（ 単 価 ）	(6,805円)	(6,819円)	(7,020円)	(7,186円)	(7,261円)	(7,214円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

Bコース（為替ヘッジなし）

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数)		投資信託証券 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	期 中 騰 落 率	(ベンチマーク)	期 中 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
141期末(2016年 4月18日)	4,737	80	△ 2.3	28,976	△ 1.8	97.0	640,823
142期末(2016年 5月17日)	4,760	80	2.2	29,896	3.2	97.5	662,045
143期末(2016年 6月17日)	4,520	80	△ 3.4	28,936	△ 3.2	96.2	648,807
144期末(2016年 7月19日)	4,753	80	6.9	31,125	7.6	96.8	698,634
145期末(2016年 8月17日)	4,417	80	△ 5.4	29,147	△ 6.4	97.0	666,768
146期末(2016年 9月20日)	4,260	80	△ 1.7	28,630	△ 1.8	96.2	668,662
147期末(2016年10月17日)	4,142	80	△ 0.9	28,390	△ 0.8	96.6	668,634
148期末(2016年11月17日)	4,039	80	△ 0.6	28,329	△ 0.2	95.5	664,450
149期末(2016年12月19日)	4,434	80	11.8	31,885	12.6	97.5	726,358
150期末(2017年 1月17日)	4,291	80	△ 1.4	31,591	△ 0.9	97.5	698,802
151期末(2017年 2月17日)	4,230	80	0.4	31,789	0.6	96.3	702,319
152期末(2017年 3月17日)	4,086	80	△ 1.5	31,248	△ 1.7	96.8	692,581
153期末(2017年 4月17日)	3,923	80	△ 2.0	30,821	△ 1.4	96.4	685,159
154期末(2017年 5月17日)	3,895	80	1.3	30,760	△ 0.2	96.3	699,675
155期末(2017年 6月19日)	3,912	80	2.5	31,825	3.5	95.3	725,701
156期末(2017年 7月18日)	3,839	80	0.2	32,079	0.8	94.0	730,356
157期末(2017年 8月17日)	3,686	80	△ 1.9	31,285	△ 2.5	96.7	715,387
158期末(2017年 9月19日)	3,675	80	1.9	32,227	3.0	96.4	721,346
159期末(2017年10月17日)	3,632	80	1.0	32,615	1.2	97.5	718,380
160期末(2017年11月17日)	3,644	60	2.0	33,104	1.5	95.7	719,498
161期末(2017年12月18日)	3,575	60	△ 0.2	33,091	△ 0.0	96.1	695,585
162期末(2018年 1月17日)	3,244	60	△ 7.6	30,439	△ 8.0	96.9	626,848
163期末(2018年 2月19日)	2,964	60	△ 6.8	28,050	△ 7.8	96.3	564,140
164期末(2018年 3月19日)	2,950	60	1.6	28,378	1.2	97.0	557,208
165期末(2018年 4月17日)	2,881	60	△ 0.3	28,452	0.3	95.8	544,655
166期末(2018年 5月17日)	2,944	60	4.3	29,816	4.8	96.8	557,512
167期末(2018年 6月18日)	3,010	60	4.3	31,426	5.4	96.1	571,142
168期末(2018年 7月17日)	3,104	60	5.1	33,162	5.5	96.3	593,652
169期末(2018年 8月17日)	3,086	40	0.7	33,452	0.9	95.3	596,112
170期末(2018年 9月18日)	3,083	40	1.2	33,750	0.9	95.5	580,870

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

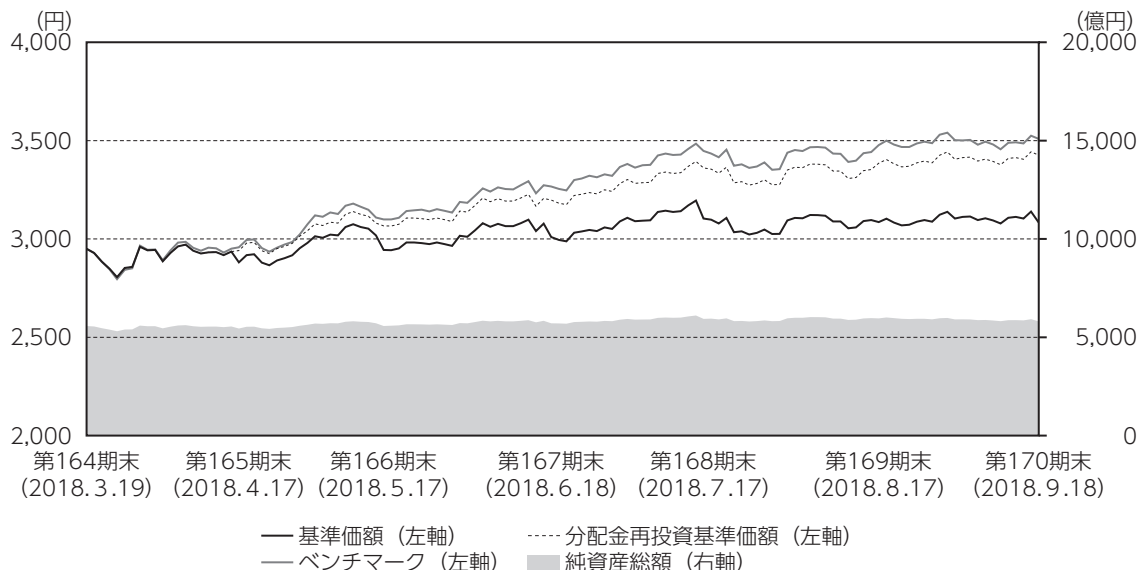
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、第164期末の基準価額をもとに指数化したものです。

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。
- \* ベンチマークはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）です。

#### ■ 基準価額・騰落率

第165期首：2,950円

第170期末：3,083円（既払分配金320円）

騰落率：16.1%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

米国リート市況が上昇したことや、為替相場において米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・US-REIT・オープン（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）

	年 月 日	基 準 価 額		FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数) (ベンチマーク)		投資信託証券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
第165期	(期首) 2018年3月19日	円 2,950	% -	28,378	% -	% 97.0
	3月末	2,942	△0.3	28,327	△0.2	94.9
	(期末) 2018年4月17日	2,941	△0.3	28,452	0.3	95.8
第166期	(期首) 2018年4月17日	2,881	-	28,452	-	95.8
	4月末	2,953	2.5	29,081	2.2	95.3
	(期末) 2018年5月17日	3,004	4.3	29,816	4.8	96.8
第167期	(期首) 2018年5月17日	2,944	-	29,816	-	96.8
	5月末	3,016	2.4	30,671	2.9	95.3
	(期末) 2018年6月18日	3,070	4.3	31,426	5.4	96.1
第168期	(期首) 2018年6月18日	3,010	-	31,426	-	96.1
	6月末	3,089	2.6	32,381	3.0	95.1
	(期末) 2018年7月17日	3,164	5.1	33,162	5.5	96.3
第169期	(期首) 2018年7月17日	3,104	-	33,162	-	96.3
	7月末	3,026	△2.5	32,274	△2.7	95.1
	(期末) 2018年8月17日	3,126	0.7	33,452	0.9	95.3
第170期	(期首) 2018年8月17日	3,086	-	33,452	-	95.3
	8月末	3,104	0.6	33,694	0.7	95.1
	(期末) 2018年9月18日	3,123	1.2	33,750	0.9	95.5

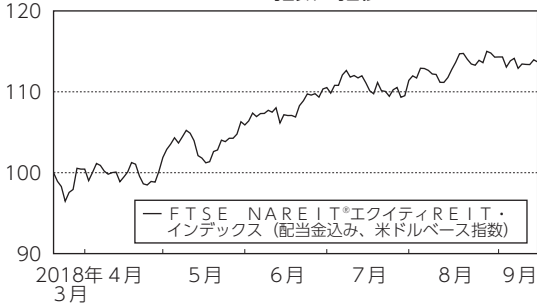
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.3.20~2018.9.18)

■米国リート市況

リート指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

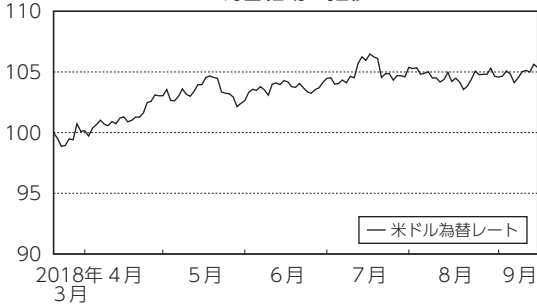
米国リート市況は上昇しました。

米国リート市況は、好調な米国経済や主要リートの業績見通しなどを背景に、堅調な相場展開となりました。

用途別では、長期金利の安定や需給改善を好感したヘルスケアセクターが堅調に推移しました。一方、今後の賃料成長見通しに対する警戒感が強まったオフィスセクターのパフォーマンスが相対的に低調でした。

■為替相場

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

米ドル為替相場は、対円で上昇（円安）しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首においては、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出す中で円は一時、上昇傾向となりました。しかし2018年4月以降は、米国の金利が上昇したことやそれまでの米ドル安の反動もあり、米ドルが上昇傾向となりました。

## 前作成期間末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

### ■ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C&S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっております。

## ポートフォリオについて

(2018.3.20～2018.9.18)

### ■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持しました。

### ■ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録のリートに投資し、ベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないました。また、外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。個別銘柄の入れ替えについては、C&Sが独自の評価方法によって割安と判断した銘柄を組み入れ、割高と判断した銘柄を売却しました。

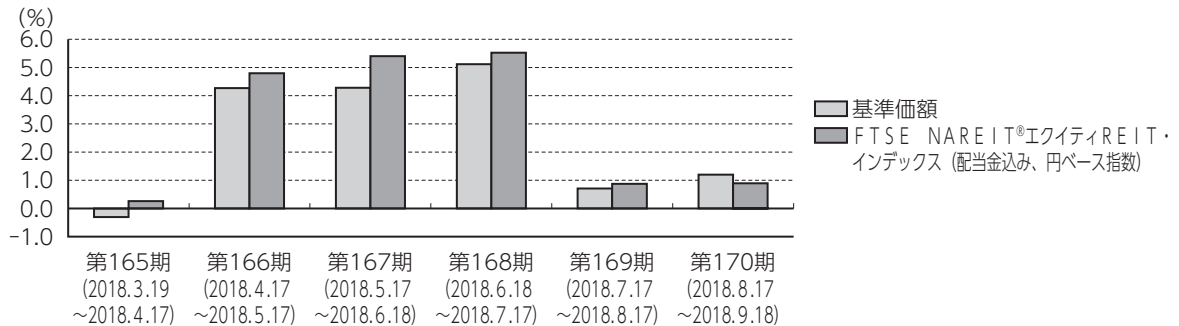


## ベンチマークとの差異について

当作成期間のベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数））の騰落率は18.9%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率（配当金再投資ベース）は16.1%となりました。

業種比率では、ヘルスケアセクターのアンダーウエートがマイナス要因となった一方、データセンターセクターのオーバーウエートはプラス要因となりました。また、銘柄選択においては、オフィスとヘルスケアの両セクターがマイナス要因となった一方、ショッピングモールと特殊用途施設の両セクターはプラス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



## 分配金について

1万口当り分配金（税込み）は、第165期～第168期はそれぞれ60円、第169期～第170期はそれぞれ40円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

## ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第165期	第166期	第167期	第168期	第169期	第170期
	2018年3月20日 ～2018年4月17日	2018年4月18日 ～2018年5月17日	2018年5月18日 ～2018年6月18日	2018年6月19日 ～2018年7月17日	2018年7月18日 ～2018年8月17日	2018年8月18日 ～2018年9月18日
当期分配金（税込み）（円）	60	60	60	60	40	40
対基準価額比率（%）	2.04	2.00	1.95	1.90	1.28	1.28
当期の収益（円）	8	4	7	11	5	4
当期の収益以外（円）	51	55	52	48	34	35
翌期繰越分配対象額（円）	2,128	2,073	2,021	1,973	1,939	1,904

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第165期	第166期	第167期	第168期	第169期	第170期
(a) 経費控除後の配当等収益	8.26円	4.89円	7.76円	11.71円	5.75円	4.93円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,180.44	2,128.74	2,073.72	2,021.62	1,973.44	1,939.24
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,188.70	2,133.64	2,081.48	2,033.34	1,979.19	1,944.17
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	2,128.70	2,073.64	2,021.48	1,973.34	1,939.19	1,904.17

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

### ■ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第165期～第170期 (2018.3.20～2018.9.18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	25円	0.821%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は3,028円です。
（投 信 会 社）	(11)	(0.372)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(12)	(0.395)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.054)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.036	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投 資 信 託 証 券）	(1)	(0.036)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投 資 信 託 証 券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	1	0.035	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(0)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(1)	(0.028)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	27	0.892	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年3月20日から2018年9月18日まで)

決算期	第165期～第170期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	-	-	23,406,634	67,450,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期間（第165期～第170期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第164期末		第170期末	
	□数	千円	□数	千円
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	208,796,617	185,389,982	578,806,064	578,806,064

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年9月18日現在

項目	第170期末	
	評価額	比率
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	578,806,064	97.9%
コール・ローン等、その他	12,252,125	2.1%
投資信託財産総額	591,058,189	100.0%

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝111.83円です。

(注3) ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンドにおいて、第170期末における外貨建純資産（589,135,956千円）の投資信託財産総額（594,598,525千円）に対する比率は、99.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年4月17日)、(2018年5月17日)、(2018年6月18日)、(2018年7月17日)、(2018年8月17日)、(2018年9月18日)現在

項目	第165期末	第166期末	第167期末	第168期末	第169期末	第170期末
(A) 資産	557,743,594,831円	570,607,305,141円	584,299,959,533円	607,107,274,085円	605,017,538,114円	591,058,189,248円
コール・ローン等	13,866,818,047	13,954,211,986	15,728,377,739	15,093,742,876	11,769,637,842	10,152,125,004
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド(評価額)	542,776,776,784	555,853,093,155	568,571,581,794	591,313,531,209	593,247,900,272	578,806,064,244
未収入金	1,100,000,000	800,000,000	-	700,000,000	-	2,100,000,000
(B) 負債	13,087,605,851	13,094,552,624	13,157,159,955	13,455,167,166	8,904,883,063	10,187,586,972
未払収益分配金	11,341,745,881	11,362,082,806	11,385,068,123	11,475,564,528	7,727,251,805	7,537,250,490
未払解約金	1,026,110,838	972,340,499	947,713,808	1,208,410,313	350,473,107	1,797,679,523
未払信託報酬	719,565,736	759,728,606	823,680,488	770,346,038	826,214,839	851,538,733
その他未払費用	183,396	400,713	697,536	846,287	943,312	1,118,226
(C) 純資産総額(A-B)	544,655,988,980	557,512,752,517	571,142,799,578	593,652,106,919	596,112,655,051	580,870,602,276
元本	1,890,290,980,294	1,893,680,467,832	1,897,511,353,837	1,912,594,088,121	1,931,812,951,430	1,884,312,622,660
次期繰越損益金	△1,345,634,991,314	△1,336,167,715,315	△1,326,368,554,259	△1,318,941,981,202	△1,335,700,296,379	△1,303,442,020,384
(D) 受益権総口数	1,890,290,980,294□	1,893,680,467,832□	1,897,511,353,837□	1,912,594,088,121□	1,931,812,951,430□	1,884,312,622,660□
1万口当り基準価額(C/D)	2,881円	2,944円	3,010円	3,104円	3,086円	3,083円

\*第164期末における元本額は1,888,990,709,167円、当作成期間（第165期～第170期）中における追加設定元本額は235,716,066,141円、同解約元本額は240,394,152,648円です。

\*第170期末の計算口数当りの純資産額は3,083円です。

\*第170期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,303,442,020,384円です。

■損益の状況

第165期 自2018年3月20日 至2018年4月17日 第168期 自2018年6月19日 至2018年7月17日  
 第166期 自2018年4月18日 至2018年5月17日 第169期 自2018年7月18日 至2018年8月17日  
 第167期 自2018年5月18日 至2018年6月18日 第170期 自2018年8月18日 至2018年9月18日

項目	第 165 期	第 166 期	第 167 期	第 168 期	第 169 期	第 170 期
(A) 配当等収益	△ 470,111円	△ 446,486円	△ 524,153円	△ 516,788円	△ 559,874円	△ 486,909円
受取利息	2,816	2,724	3,077	2,930	4,370	9,026
支払利息	△ 472,927	△ 449,210	△ 527,230	△ 519,718	△ 564,244	△ 495,935
(B) 有価証券売買損益	△ 800,494,980	23,743,490,244	24,482,630,638	29,884,360,029	5,208,796,559	7,762,371,241
売買益	116,298,658	23,982,297,124	24,718,627,180	30,156,528,564	5,249,982,747	7,903,978,903
売買損	△ 916,793,638	△ 238,806,880	△ 235,996,542	△ 272,168,535	△ 41,186,188	△ 141,607,662
(C) 信託報酬等	△ 719,753,047	△ 759,984,775	△ 824,074,336	△ 770,747,631	△ 826,524,355	△ 851,745,638
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,520,718,138	22,983,058,983	23,658,032,149	29,113,095,610	4,381,712,330	6,910,138,694
(E) 前期繰越損益金	△ 90,051,493,878	△ 91,724,734,004	△ 68,491,686,987	△ 45,543,335,631	△ 18,299,421,419	△ 14,405,435,583
(F) 追加信託差損益金	△1,242,721,033,417	△1,256,063,957,488	△1,270,149,831,298	△1,291,036,176,653	△1,314,055,335,485	△1,288,409,473,005
(配当等相当額)	( 412,166,828,807)	( 403,117,099,418)	( 393,490,819,955)	( 386,655,285,389)	( 381,233,111,798)	( 365,414,038,030)
(売買損益相当額)	(△1,654,887,862,224)	(△1,659,181,056,906)	(△1,663,640,651,253)	(△1,677,691,462,042)	(△1,695,288,447,283)	(△1,653,823,511,035)
(G) 合計(D+E+F)	△1,334,293,245,433	△1,324,805,632,509	△1,314,983,486,136	△1,307,466,416,674	△1,327,973,044,574	△1,295,904,769,894
(H) 収益分配金	△ 11,341,745,881	△ 11,362,082,806	△ 11,385,068,123	△ 11,475,564,528	△ 7,727,251,805	△ 7,537,250,490
次期繰越損益金(G+H)	△1,345,634,991,314	△1,336,167,715,315	△1,326,368,554,259	△1,318,941,981,202	△1,335,700,296,379	△1,303,442,020,384
追加信託差損益金	△1,252,500,656,047	△1,266,498,856,464	△1,280,062,102,868	△1,300,270,430,512	△1,320,671,471,237	△1,295,017,732,144
(配当等相当額)	( 402,387,206,177)	( 392,682,200,442)	( 383,578,548,385)	( 377,421,031,530)	( 374,616,976,046)	( 358,805,778,891)
(売買損益相当額)	(△1,654,887,862,224)	(△1,659,181,056,906)	(△1,663,640,651,253)	(△1,677,691,462,042)	(△1,695,288,447,283)	(△1,653,823,511,035)
繰越損益金	△ 93,134,335,267	△ 69,668,858,851	△ 46,306,451,391	△ 18,671,550,690	△ 15,028,825,142	△ 8,424,288,240

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。  
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。  
 (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。  
 (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：731,998,915円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第 165 期	第 166 期	第 167 期	第 168 期	第 169 期	第 170 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,562,123,251円	927,183,830円	1,472,796,553円	2,241,310,669円	1,111,116,053円	928,991,351円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	412,166,828,807	403,117,099,418	393,490,819,955	386,655,285,389	381,233,111,798	365,414,038,030
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	413,728,952,058	404,044,283,248	394,963,616,508	388,896,596,058	382,344,227,851	366,343,029,381
(f) 分配金	11,341,745,881	11,362,082,806	11,385,068,123	11,475,564,528	7,727,251,805	7,537,250,490
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	402,387,206,177	392,682,200,442	383,578,548,385	377,421,031,530	374,616,976,046	358,805,778,891
(h) 受益権総口数	1,890,290,980,294口	1,893,680,467,832口	1,897,511,353,837口	1,912,594,088,121口	1,931,812,951,430口	1,884,312,622,660口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	第 165 期	第 166 期	第 167 期	第 168 期	第 169 期	第 170 期
1 万 口 当 り 分 配 金	60円	60円	60円	60円	40円	40円
（ 単 価 ）	(2,881円)	(2,944円)	(3,010円)	(3,104円)	(3,086円)	(3,083円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

出典：FTSE International Limited（以下、「FTSE」）©FTSE。FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。“NAREIT®”はthe National Association of Real Estate Investment Trusts（“NAREIT”）の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンサ各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source：FTSE International Limited(“FTSE” )©FTSE. “FTSE®” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT®” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts(“NAREIT” ).All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE's express written consent.”

# ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

## 運用報告書 第29期（決算日 2018年9月18日）

（計算期間 2018年3月20日～2018年9月18日）

ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンドの第29期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および米国の店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下「不動産投資信託証券」といいます。）
運用方法	<p>①主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録の不動産投資信託証券に投資し、ベンチマーク（FTSE NAREIT<sup>®</sup>エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないます。</p> <p>※当該指数は、FTSE International Limitedが発表する配当金込みの米ドルベース指数から、当社が円ベースに換算した指数とします。</p> <p>②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 米ドル建資産のポートフォリオの配当利回りが、市場平均以上となることをめざします。</p> <p>※市場平均とはFTSE NAREIT<sup>®</sup>エクイティREIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）の配当利回りを指すものとします。</p> <p>ロ. ファンダメンタルズ分析を行ない、安定的な配当が見込める銘柄を選定します。</p> <p>ハ. ポートフォリオの構築にあたっては、セクターおよび地域の配分を考慮します。</p> <p>③米ドル建資産の運用にあたっては、コーヘン&amp;スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。</p> <p>④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。</p> <p>⑤保有外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。</p>
投資信託証券組入制限	無制限

## 大和投資信託

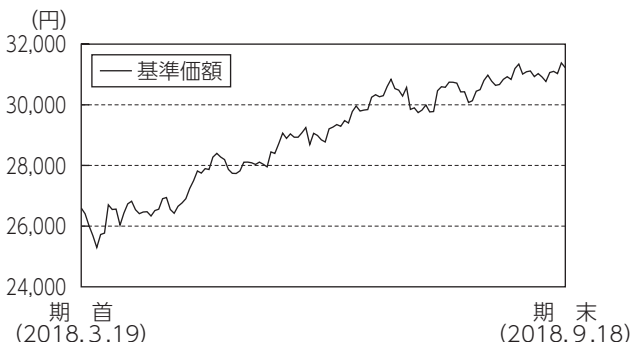
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>



■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSE NAREIT® エクイティREIT・ インデックス (配当金込み、円ベース指数)		投資信託証券 組入比率
	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率		
(期首)2018年3月19日	円	%	28,378	%	%
3月末	26,548	△ 0.2	28,327	△ 0.2	97.3
4月末	27,243	2.4	29,081	2.5	96.2
5月末	28,446	7.0	30,671	8.1	96.7
6月末	29,776	12.0	32,381	14.1	96.4
7月末	29,777	12.0	32,274	13.7	96.6
8月末	31,010	16.6	33,694	18.7	95.8
(期末)2018年9月18日	31,221	17.4	33,750	18.9	95.9

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス(配当金込み、円ベース指数)は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス(配当金込み、米ドルベース指数)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。  
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：26,597円 期末：31,221円 騰落率：17.4%

【基準価額の主な変動要因】

米国リート市況が上昇したことや、為替相場において米ドルが対円で上昇(円安)したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

米国リート市況は、好調な米国経済や主要リートの業績見通しなどを背景に、堅調な相場展開となりました。

用途別では、長期金利の安定や需給改善を好感したヘルスケアセクターが堅調に推移しました。一方、今後の賃料成長見通しに対する警戒感が強まったオフィスセクターのパフォーマンスが相対的に低調でした。

○為替相場

米ドル為替相場は、対円で上昇(円安)しました。

米ドルの対円為替相場は、期首においては、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出す中で円は一時上昇傾向となりました。しかし2018年4月以降は、米国の金利が上昇したことやそれまでの米ドル安の反動もあり、米ドルが上昇傾向となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク(以下、C&S)に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録のリートに投資し、ベンチマーク(FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス(配当金込み、円ベース指数))を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないました。また、外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。個別銘柄の入れ替えについては、C&Sが独自の評価方法によって割安と判断した銘柄を組み入れ、割高と判断した銘柄を売却しました。

◆ベンチマークとの差異について

当期のベンチマークの騰落率は18.9%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は17.4%となりました。

業種比率では、ヘルスケアセクターのアンダーウエートがマイナス要因となった一方、データセンターセクターのオーバーウエートはプラス要因となりました。また、銘柄選択においては、オフィスとヘルスケアの両セクターがマイナス要因となった一方、ショッピングモールと特殊用途施設の両セクターはプラス要因となりました。

《今後の運用方針》

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託証券)	11円 (11)
有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	11 (2) (8)
合計	22

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

投資信託証券

(2018年3月20日から2018年9月18日まで)

	買		付		売		付	
	口数	金額	口数	金額	口数	金額	口数	金額
外国		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
アメリカ		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		36,749,262	1,192,830	(-)	51,966,637	(-)	1,813,530	(-)
		(△ 4,089,039)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

投資信託証券

(2018年3月20日から2018年9月18日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
WELLTOWER INC (アメリカ)	2,962.967	20,169,262	6,807	EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)	2,497.965	17,091,994	6,842
HCP INC (アメリカ)	4,894.062	14,133,516	2,887	BOSTON PROPERTIES INC (アメリカ)	1,119.253	16,005,259	14,299
ESSEX PROPERTY TRUST INC (アメリカ)	440.485	11,770,504	26,721	GGP INC (アメリカ)	6,717.435	15,328,867	2,281
LIFE STORAGE INC (アメリカ)	813.473	8,653,507	10,637	HOST HOTELS & RESORTS INC (アメリカ)	5,745.994	13,401,530	2,332
VEREIT INC (アメリカ)	10,467.513	8,526,573	814	DIGITAL REALTY TRUST INC (アメリカ)	783.633	10,087,103	12,872
BOSTON PROPERTIES INC (アメリカ)	550.351	7,468,514	13,570	KILROY REALTY CORP (アメリカ)	1,016.936	8,197,629	8,061
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC (アメリカ)	3,711.184	6,487,937	1,748	HEALTHCARE TRUST OF AME-CLA (アメリカ)	2,544.636	8,029,484	3,155
SIMON PROPERTY GROUP INC (アメリカ)	311.263	6,028,467	19,367	EMPIRE STATE REALTY TRUST-A (アメリカ)	4,212.396	7,945,888	1,886
VORNADO REALTY TRUST (アメリカ)	659.603	5,596,489	8,484	EQUINIX INC (アメリカ)	161.834	7,548,155	46,641
VENTAS INC (アメリカ)	948.105	5,447,670	5,745	CROWN CASTLE INTL CORP (アメリカ)	579.78	7,096,407	12,239

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末			比 率
	口 数	評 価 額	比 率	
		外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>不動産ファンド (アメリカ)</b>	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	2,477.728	90,684	10,141,286	1.7
SIMON PROPERTY GROUP INC	1,347.967	247,298	27,655,338	4.7
BOSTON PROPERTIES INC	1,235.89	156,970	17,553,998	3.0
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	3,986.476	177,278	19,825,064	3.4
VORNADO REALTY TRUST	659.603	49,635	5,550,696	0.9
EQUITY RESIDENTIAL	784.462	53,657	6,000,484	1.0
EPR PROPERTIES	1,106.79	76,855	8,594,750	1.5
EQUINIX INC	588.994	263,457	29,462,398	5.0
HOST HOTELS & RESORTS INC	1,508.692	32,286	3,610,544	0.6
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	2,767.463	89,804	10,042,800	1.7
RLJ LODGING TRUST	3,323.6	74,648	8,347,892	1.4
HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A	4,571.78	125,678	14,054,596	2.4
PARK HOTELS & RESORTS INC	2,328.754	77,640	8,682,554	1.5
INVITATION HOMES INC	5,379.089	127,538	14,262,596	2.4
LAMAR ADVERTISING CO-A	997.325	78,579	8,787,516	1.5
VICI PROPERTIES INC	3,870.025	83,282	9,313,530	1.6
RETAIL VALUE INC	142.225	4,541	507,847	0.1
LIFE STORAGE INC	813.473	79,232	8,860,544	1.5
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	2,814.963	50,218	5,615,984	1.0
CROWN CASTLE INTL CORP	1,819.128	205,015	22,926,908	3.9
VEREIT INC	10,467.513	79,657	8,908,128	1.5
SUN COMMUNITIES INC	1,516.687	156,385	17,488,601	3.0
PROLOGIS INC	2,884.029	194,729	21,776,615	3.7
COUSINS PROPERTIES INC	6,383.226	58,534	6,545,877	1.1
DDR CORP	6,677.807	91,018	10,178,599	1.7
DUKE REALTY CORP	3,467.915	100,604	11,250,569	1.9
ESSEX PROPERTY TRUST INC	1,150.701	283,360	31,688,162	5.4
FEDERAL REALTY INVS TRUST	654.713	85,485	9,559,885	1.6
WELLTOWER INC	2,962.967	197,955	22,137,399	3.8
HCP INC	4,894.062	130,867	14,634,880	2.5
KILROY REALTY CORP	1,840.791	132,389	14,805,138	2.5
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	777.916	75,481	8,441,061	1.4
NATIONAL RETAIL PROPERTIES	2,551.725	115,567	12,923,927	2.2
REGENCY CENTERS CORP	2,423.002	158,682	17,745,452	3.0
UDR INC	7,015.584	284,341	31,797,923	5.4
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	2,569.92	85,038	9,509,872	1.6
CUBESMART	2,313.389	69,286	7,748,253	1.3
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	4,529.146	75,546	8,448,326	1.4
DIGITAL REALTY TRUST INC	2,653.893	324,809	36,323,498	6.2
EXTRA SPACE STORAGE INC	1,535.952	137,191	15,342,095	2.6
DOUGLAS EMMETT INC	2,025.134	78,858	8,818,770	1.5
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	113,820,499 5,060,094	565,870,376 41銘柄	<95.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年9月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託証券	千円 565,870,376	% 95.2
コール・ローン等、その他	28,728,149	4.8
投資信託財産総額	594,598,525	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝111.83円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(589,135,956千円)の投資信託財産総額(594,598,525千円)に対する比率は、99.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年9月18日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>596,611,105,900円</b>
コール・ローン等	26,174,232,155
投資信託証券(評価額)	565,870,376,326
未収入金	3,498,745,324
未収配当金	1,067,752,095
<b>(B) 負債</b>	<b>6,443,117,391</b>
未払金	4,226,112,417
未払解約金	2,217,000,000
その他未払費用	4,974
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>590,167,988,509</b>
元本	189,030,153,424
次期繰越損益金	401,137,835,085
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>189,030,153,424口</b>
<b>1万口当り基準価額(C/D)</b>	<b>31,221円</b>

\* 期首における元本額は213,057,030,925円、当期中における追加設定元本額は44,243,301円、同解約元本額は24,071,120,802円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)Aコース(為替ヘッジあり)1,645,604,453円、ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)Bコース(為替ヘッジなし)185,389,982,462円、ダイワ・US-REIT・オープン(年1回決算型)為替ヘッジなし690,206,797円、ダイワ・US-REIT・オープン(年1回決算型)為替ヘッジあり46,946,343円、ダイワ米国リート・ファンドⅡ(年1回決算型)1,257,413,369円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は31,221円です。

■損益の状況

当期 自2018年3月20日 至2018年9月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	9,802,076,597円
受取配当金	9,784,107,173
受取利息	18,792,944
支払利息	△ 823,520
(B) 有価証券売買損益	83,159,998,561
売買益	84,737,835,029
売買損	△ 1,577,836,468
(C) その他費用	△ 211,483,379
(D) 当期損益金(A + B + C)	92,750,591,779
(E) 前期繰越損益金	353,608,175,805
(F) 解約差損益金	△ 45,306,679,198
(G) 追加信託差損益金	85,746,699
(H) 合計(D + E + F + G)	401,137,835,085
次期繰越損益金(H)	401,137,835,085

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

出典：FTSE International Limited (以下、「FTSE」) ©FTSE. FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。“NAREIT®”はthe National Association of Real Estate Investment Trusts (“NAREIT”)の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンス各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source : FTSE International Limited(“FTSE” )©FTSE. “FTSE®” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT®” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts(“NAREIT” ).All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE’s express written consent.”